

日本語→英語に、英語→日本語に、( )には適語を書け。

- (1) Be動詞は ( is ), ( am ), ( are ) である。
- (2) 英語の文には、(肯定)文、(疑問)文、(否定)文がある。
- (3) Be動詞があるとき、疑問文はBe動詞を(前)に出す。
- (4) Be動詞があるとき、否定文はBe動詞の(後ろ)に(not)置く。
- (5) I am の(短縮)形は I'm である。